

プラズマ・核融合学会誌

第86巻第2号

2010年2月

小 特 集	LHDにおけるイオン熱輸送研究の進展	
	1. はじめに	永岡賢一 69
	2. LHDにおけるイオン熱輸送改善	永岡賢一, 横山雅之 71
	3. 自発的トロイダル流と不純物ホールの観測	吉沼幹朗 78
	4. トカマクにおける内部輸送障壁 (ITB) との比較	居田克巳 86
	5. 今後の展望	横山雅之, 竹入康彦 94
講 座	大量トリチウム取り扱い技術開発30年の成果と今後の課題	
	1. 大量トリチウム取り扱い研究施設の建設 —日本でのトリチウム研究の曙と施設建設に向けて—	松山政夫, 山西敏彦 97
研究技術ノート	核融合実験装置用大電力マイクロ波管の開発	林 健一 104
Plasma and Fusion Research 掲載論文アブストラクト		122
インフォメーション		123
	幅広いアプローチ活動だより(22)	
	ITPA (国際トカマク物理活動) 会合報告(28)	
	藤澤彰英氏 井上學術賞を受賞	
	JT-60共同研究優秀賞の選考結果について	
	【人事公募】	
	【会議報告】 慣性核融合とその応用に関する国際会議 (IFSA2009) / 第9回国際核融合炉工学シンポジウム (ISFNT-9)	
Plasma & Fusion Calendar		132
本 会 記 事		134
	公益法人制度改革への本会の対応について / 「核融合研究」の電子アーカイブ化に伴う著作権委譲に関する告知 (お願い)	

表紙の絵

黒鉛試料に対して低温 (~1 eV) のアルゴン/水素/窒素混合プラズマを照射後, 試料表面で観測された炭素ダストの SEM 写真. 水素に対して少量の窒素を導入することによって炭素ダストの生成が大きく抑制された. 図は窒素の添加率に対するダスト粒子の形状変化を示している (窒素添加率 0.3~0.7% : 面体形状, 2%以上 : 凝集形状). (Masaaki KYO *et al.*, Plasma and Fusion Research Vol.5, 004 (2010) <http://www.jspf.or.jp/PFR/>)

【複写をされる方へ】本学会は, 本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しています. 本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は, (社)学術著作権協会より許諾を受けてください. 但し, 企業等法人による社内利用目的複写については, 当該企業等法人が社団法人日本複写権センター (社)学術著作権協会が社内利用目的複写に関する権利を再委託している団体) と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては, その必要はありません (社外頒布用の複写については許諾が必要です).

権利委託先: 一般社団法人学術著作権協会 〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル 3F Tel: 03-3475-5618 E-mail: info@jaacc.jp

複写以外の許諾 (著作物の引用, 転載, 翻訳等) に関しては, (社)学術著作権協会に委託しておりません. 直接当学会へお問い合わせください.